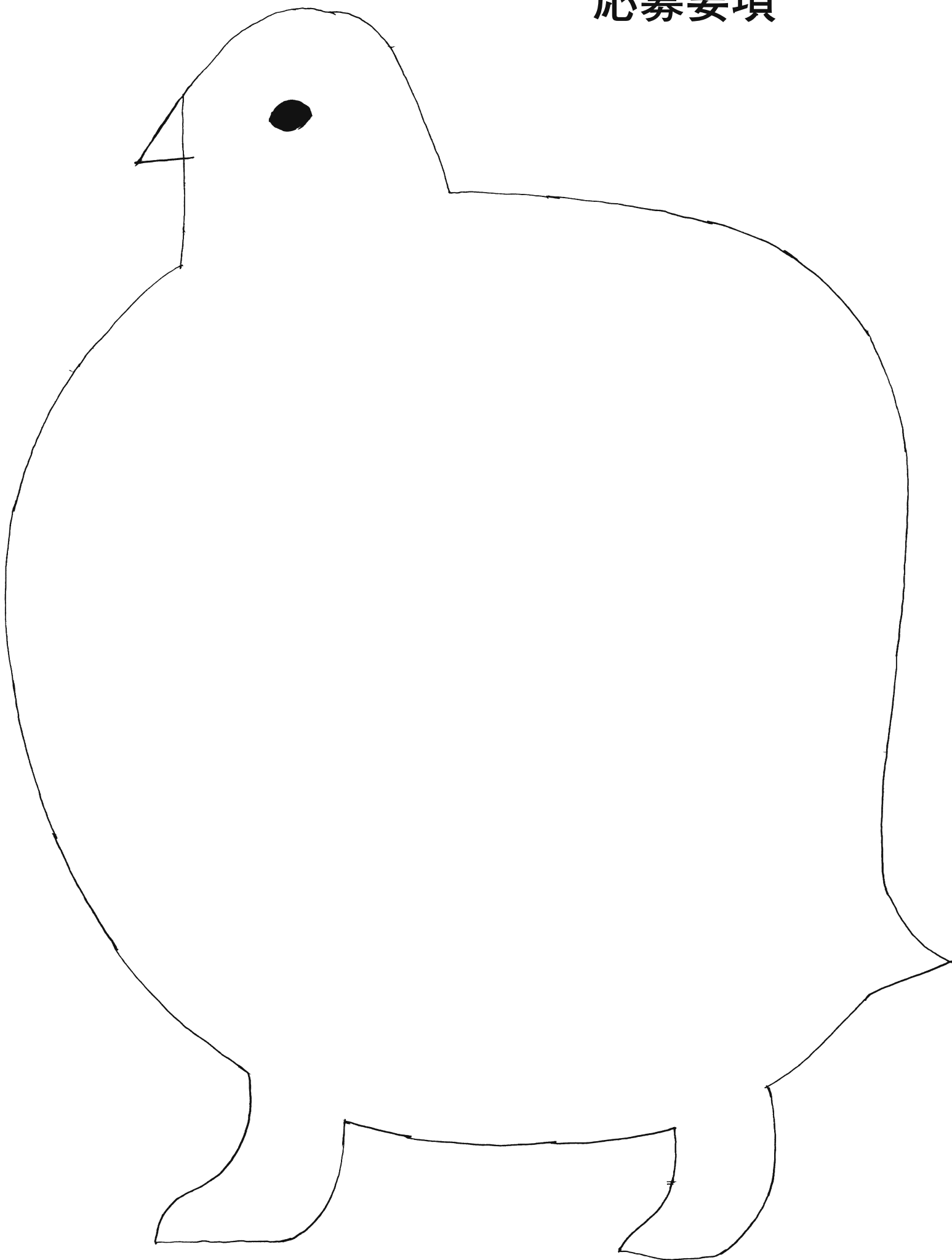


第65回富山県デザイン展 応募要項



第65回富山県デザイン展

応募要項

公募したデザイン作品を審査し一堂に展示する事で優れたデザインへの理解を深め、
広く社会の豊かな生活文化の形成に寄与すると共に、本県のデザイン技術の高度化と産業振興を目的としています。

募集内容	一般の部	1 グラフィック作品	ブランディング、デジタルコンテンツ、パッケージなど
		2 空間デザイン作品	建築、インテリア、店舗デザイン、サイン、ディスプレイなど
		3 プロダクツ作品	クラフト、インダストリアル、テキスタイル、ファッションなど
	学生の部	1 グラフィック作品	ブランディング、デジタルコンテンツ、パッケージなど
		2 空間デザイン作品	建築、インテリア、店舗デザイン、サイン、ディスプレイなど
		3 プロダクツ作品	クラフト、インダストリアル、テキスタイル、ファッションなど
	学生建築デザインコンペ		テーマに基づいたオリジナル作品

応募資格	○一般の部：富山県内に在住、または勤務する個人および団体
	○学生の部：高校、短大、専門学校、大学等の県内教育機関に在学、もしくは富山県内に在住する学生
	○学生建築デザインコンペ：富山県と近隣各県(石川、福井、新潟、長野)の高専4～5年、専門学校、大学・大学院に在学する学生、及び富山県内の高等学校に在学する生徒

応募方法	①ウェブサイト【 https://toyama-da.jp/info/ 】から出品申込書(Excelファイル)をダウンロード
	②出品申込書を、1作品(シリーズ)につき1枚作成。
	③下記へメールして下さい。登録ナンバーを入れて返送いたします。 info@toyama-da.jp 件名:富山県デザイン展応募 (メール送信できない場合:公益社団法人富山県デザイン協会へFAX、または郵送してください。)
	④作品前面に登録ナンバーが記入された出品票[1]、作品裏面に出品票[2]を貼って搬入してください。

申込締切	2025年10月31日(金)17:00
------	---------------------

出品数	会員、ともに5作品以内。学生は2作品以内 ※1作品とは、同一品種のセットまたはデザインの統一されたグループ
-----	--

登録料	一般・正会員(個人・法人):5作品以内 1,000円 一般・非会員:1作品目 3,000円 2作品以降は1作品毎に 1,000円の追加 学生:高校生、学生賛助会員は無料。左記以外は、2作品以内 2,000円
-----	---

振込先	締切日:2025年11月21日(金) 公益社団法人富山県デザイン協会 郵便振替 シャ)トヤマケンデザインキョウカイ 口座記号:00750(-1) 口座番号:17140 銀行より振り込み ゆうちょ銀行 店番:079 店名:〇七九店 預金種目:当座 口座番号:0017140
-----	---

搬入	富山県高岡文化ホール 富山県高岡市中川園町13-1 2025年11月25日(火)9:30~15:00 ※学生の部は12:00まで(午後から審査の為) 学生建築デザインコンペ:発送搬入・可(送料は出品者負担) 発送先:公益社団法人富山県デザイン協会 11月21日(金)必着
----	--

搬出	2025年11月30日(日)15:00から ※表彰式終了後 学生建築デザインコンペ作品は、別会場の展示後に発送します。(詳細は4ページ)
----	---

公開審査	学生の部	2025年11月25日(火)	13:00～15:00		
	一般の部	2025年11月26日(水)	9:00～12:00		
	学生建築デザインコンペ	2025年11月26日(水)	13:00～15:00		
審査員	一般の部、学生建築デザインコンペ：大原大次郎氏、小林幹也氏、島田陽氏				
	学生の部：本会各ジャンルの代表				
賞	一般の部	富山県知事賞	1点	………	賞状、トロフィ、副賞10万円
		優秀賞	6点	………	賞状、副賞2万円
		奨励賞	6点	………	賞状、副賞1万円
		アンダー30賞	1点	………	賞状、副賞1万円
	学生の部	学生大賞	1点	………	賞状、トロフィ、副賞2万円
		優秀賞	1点	………	賞状、副賞1万円
		奨励賞	6点	………	賞状、副賞1万円
		アンダー18賞	1点	………	賞状、副賞1万円
	学生建築デザインコンペ	最優秀賞	1点	………	賞状、トロフィ、副賞5万円
		優秀賞	2点	………	賞状、副賞3万円
		奨励賞	4点	………	賞状、副賞1万円
		塩谷賞	1点	………	賞状、副賞1万円(対象:18歳以下)
展示	第65回 富山県デザイン展				
	2025年11月28日(金)～30日(日) 9:00～17:00 初日は10:00から／最終日は14:00まで				
	富山県高岡文化ホール1階 多目的小ホール、ホワイエ				
	・一般の部：原則として、全作品を展示します。(ただし、運営委員会が不適切と判断した場合を除く。)				
	・学生の部：賞、入選作品のみを展示します。				
	・学生建築デザインコンペ：原則として、全作品を展示します。				
開会式	2025年11月28日(金) 10:00 富山県高岡文化ホール1階 エントランスホール				
表彰式	2025年11月30日(日) 14:00 富山県高岡文化ホール1階 ホワイエ				

作品規定

- ☐ オリジナルデザインであること。(デザインの権利保護が必要な場合、出品者が各自で行うものとする。)
ただし、他のコンペ、見本市、メディア等で発表された作品も出品可とし、審査対象とする。
- ☐ 作品は実物、図面、模型、写真等の造形物とする。一般は産業の一環としてのデザイン作品とする。
- ☐ 一般(特にグラフィック作品)は、クライアントを出品申込書に明記。アート作品や自主制作等の作品は出品不可。
- ☐ デジタル作品は紙出力またはボード貼り。タブレットなどで操作性を見せたい時は出品者において準備する。
- ☐ 平面作品は紙出力またはボード貼り。展示に際しては壁面へピン留めとなる事をご了解下さい。フレームは不可。
- ☐ ファッションデザインの作品は実物とし、人体マネキンを要する場合は、出品者において準備し搬入する。
- ☐ 作品が1mを超えたり電源等が必要な場合、作品概要等を申込書に明記。
- ☐ プロダクト作品などにおいて商品化されている場合は、販売価格を出品申込書に明記。
- ☐ 審査時の参考とする為、出品申込書のコンセプト欄に100字以内で記入。
- ☐ 図録作成のため、入賞作品のデータ提供をお願いする場合がありますので、ご承知おきください。

審査員によるスペシャル・フリートーク

招待審査員が自身の経歴、作品等について語ります。

2025年11月25日(火) 17:30~19:00 ウイング・ウイング高岡5階 研修室501

申し込み不要／聴講無料／どなたでもご参加いただけます。

招待審査員（敬称略・50音順）



大原大次郎氏（おおはら だいじろう）アートディレクター、グラフィックデザイナー

1978年神奈川県生まれ。2003年武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業。タイポグラフィを基軸とし、グラフィックデザイン、出版、CI計画、宣伝美術、パッケージデザイン等に従事するほか、展覧会、ワークショップ、パフォーマンスを通して、言葉や文字の新たな知覚を探るデザインプロジェクトを積極的に展開する。近年のプロジェクトには、重力を主題としたモビールのタイポグラフィシリーズ〈もじゅうりょく〉、山岳写真と登山図を再構築したグラフィック連作〈稜線〉、スケートボードに彫られた文字を身体的アプローチや環境要因によって変化させていく彫刻〈文字に乗る〉、音楽家と共に展開する発声と書字のパフォーマンス〈TypogRAPy〉などがある。共著に俳句集『ハロー風景』。2014年JAGDA新人賞、東京TDC賞受賞。



小林幹也氏（こばやし みきや）デザイナー、ディレクター／株式会社小林幹也スタジオ 代表

武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業。インテリアデザイン会社勤務後、株式会社小林幹也スタジオ設立。東京とスペイン・バレンシアを拠点に活動。家具、プロダクト、テキスタイル、モビリティからインテリアデザインまで幅広く携わり、国内外のクライアントとともにデザインを提案している。ドイツのiF product design awardにて金賞、ドイツred dot award、グッドデザイン賞など受賞歴多数。2018年より自社のオリジナルライフスタイルブランド「IMPLEMENTS」を運営する。



島田陽氏（しまだ よう）京都市立芸術大学教授

1972年神戸生まれ。1997年京都市立芸術大学大学院修了後、直ちにタトアーキテツツ設立。

「六甲の住居」でLIXILデザインコンテスト2012金賞、第29回吉岡賞受賞。

「石切の住居」で日本建築設計学会賞大賞（2016）

「ハミルトンの住居」でNational Commendation, AIA National Architecture Awards

「宮本町の住居」でDezeen Awards2018 House of the Year受賞。

著書に『自由な住宅の設計』『島田陽 住宅/YO SHIMADA HOUSES』『日常の設計の日常』

『7iP #04 YO SHIMADA』等

主催：公益社団法人富山県デザイン協会

共催：富山県、富山市、高岡市、富山・ミラノデザイン交流倶楽部

後援：北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、日本経済新聞社富山支局、日刊工業新聞社、朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、中日新聞富山支局、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送、ラジオたかおか、シー・エー・ビー

公益社団法人富山県デザイン協会 〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5 TEL.0766-63-7140 FAX.0766-63-7141

テーマ

記憶と未来を紡ぐ、平屋の住まい

敷地は高岡の山町筋に近く、落ち着いた町屋が立ち並ぶエリア。毎年5月1日の御車山祭には7台の御車山が勢揃いして近くの熊野権現様にご挨拶にみえる。そのため家屋の前に7台の山車が必ず勢揃いすることになる。当時、伝統衣装を纏った人足達で賑わったこの家も今は空き家となって久しく老朽化が進み、残念ではあるが解体が望ましい。その場所に新たな平屋の住まいを考えたい。一方、敷地奥にある二つの土蔵には祭りや家族の節目に使われた沢山の膳、椀、節句人形などが静かに時を重ねている。この土蔵は残すこととし、新たな住まいの心の拠り所としたい。学生らしくフレッシュでリアリティある住まいのアイデアを求めます。また、テーマ提供をした塩谷建設株式会社が評価する作品については、実現に向けて、案を採用する場合があります。実現可能性を考慮した意欲的な作品のご応募を期待しています。

建築規模：

平屋の住宅(新築)。大きさ、高さ(10m以下)、構造などは自由に設定。

また土蔵については、敷地内での移動、減築増築、リノベなどは自由とする。

家族構成：

2人。時々、帰省する家族のためのゲストルームのため、個室(寝室)は3つ必要。

敷地：

〒933-0934 富山県高岡市博労町3-16 間口約10m×奥行き35m。

東側に接道。北側の隣地は現在駐車場。南側には小道があり、火事対策からか町屋の連なりの中に差し込まれている、この辺りには多い公道。ウェブサイトに掲載の配置図参照。その他、Google mapで読み取れる情報を共有し設計することとします。

法的規制：市街化区域。

用途地域：第一種住宅地域 建ぺい率60% 容積率200% 準防火地域

その他：風致地区、地区計画など無し。

公開審査：2025年11月26日(水) 13:00～15:00

例年のように、このコンペは審査を公開します。招待審査員がどのような視点を持ち評価するのかをすぐ側から見学することが可能です。審査終了後に、審査員に直接、自分の作品の講評を聞くことができる貴重な機会ですので、ぜひご見学ください。

参考：

高岡御車山 <https://mikurumayama-kaikan.jp/history/>

山町筋 <https://www.info-toyama.com/attractions/21120>

熊野権現様/極楽寺 <http://zuigenji.la.coocan.jp/20ban.html>

敷地： <https://maps.app.goo.gl/kqFh9E9i6YojN4k18>

応募作品の返却について

本展終了後、テーマ提供企業である塩谷建設株式会社でも展示致します。作品はこの展示終了後に同社から返送されます。